



たかしま

4
1

平成 23 年
NO. 135



うまへ渡れるかな？

防災体験ひろば2011 (3月6日)

3月6日(日)高島市消防本部で、防災体験ひろば2011が開催されました。子どもたちは、ロープ渡り・消火・けむり体験などさまざまなメニューに果敢にチャレンジし、防災に対する意識を深めました。

※今号に掲載しております課名等は編集時のものです。4月1日以降、課名、電話番号が変更になる場合がありますのでご了承ください

【特集】平成23年度 施政方針 ②-⑦

お知らせ拡大版……………	8-13	国保年金あらかると・体育指導委員通信…	22-23
ごみ減量大作戦……………	14	教育委員会 information …	24
タウンピックアップ ……	15	病院だより……………	25
子育て……………	16	暮らしの情報……………	26-30
安心安全……………	17	文化情報ともしび……………	31
消費生活相談・市長の手帳…	18	そうだ図書館に行こう……………	32
みんなで5・7・5……………	19	窓口だより……………	33
健康生活……………	20	歴史散歩……………	34
いきいき元気生活……………	21		

一週間の出来事を映像で配信

高島みてねっと! ウィークリーニュース

毎週金曜日
夕方更新!



高島市ホームページから「高島みてねっと!」をクリックして、ニュースコーナーをご覧ください。



目

次

「びわ湖源流の郷」キーワードに、 元気のある高島市づくりを邁進^{まいしん}いたします

平成23年2月28日開会の高島市議会3月定例会において、西川市長が提案した平成23年度の施政方針の全文を紹介いたします。

私はこれまで、市民の皆様との対話を基本としながら、市民目線を大切にし、現場からの発想を政治信条としてまいりました。

そして市民の代表である議員の皆様ともしっかりと議論を重ね、パートナーシップを大切にしながら、誠心誠意、精励してまいりました。

市政を担当させていただき、いよいよ折り返し点を迎える今、改めてその職責の重大さ、そして市民皆様の期待の大きさを痛感し、初心を忘れることなく、さらに精

進してまいりたいと考えております。

この2年間を振り返りますと、多くの地域の会合や行事、そして各種団体の会議やイベントに参加させていただきました。その折に触れ、市民の皆様がさまざまな地域活動や交流を通して接し、地域の課題を自ら考え、解決しようとするお取り組みに、地域の絆の深さと力強さを肌で実感してまいりました。

今後は、このように、人と人が支えあう地域づくりを、尚一層進

めていかなばならないと考えております。

さて、国政に目を向けますと、国債依存体質からの脱却と財政再建や、社会保障の充実と負担のあり方の問題、米軍普天間飛行場の移転、更には尖閣諸島や北方領土問題など数多くの懸案事項を抱え、また一方では、リーマンショックやドバイショックに端を発した世界的な経済不況からは、やや好転・回復のきざしがうかがえるものの、日本経済は、総じて厳しい状況が続いていると認識しております。

ます。

また、人口減少と少子・高齢化が同時進行するなかで、過去の右肩上がりの成長戦略から、地域の産物や人的資源など地域力を最大限に生かした、持続可能な行財政運営への転換が、全国自治体の共通課題となっております。

このような状況の中で、高島市におきましては、厳しい財政状況下ではありますが、可能な限りの自主財源を確保するとともに、不要・不急な支出の削減と抑制に努め、市民ニーズに沿ったサービスが提供できますよう努力してまいりたいと考えております。

特に財政運営の面では、市の借金であります市債残高が、私が市政を引き継いだ平成20年度末には、一般会計ベースで約340億円ございましたが、将来的な財政の硬直化を避け弾力的な財政運営を行うため、10年間で100億円の元金償還を計画し、積極的な繰上げ償還を進めた結果、平成22年度末の見込みでは、2年間で約33億円の減額と着実に削減が図られているところでございます。

平成23年度は、こうした現状を



踏まえながら、高島市の将来をしっかりと見据え、市民の皆様と一緒に「安心して生活ができる地域社会の実現」を目指してまいりたいと考えております。

また、この変革の時代を、未来を切り開く絶好の機会ととらえ、地域の魅力と活力を高め、市民の皆様が安心して暮らし、次の世代に誇りを持って引き継いでいけるよう、決意を新たにいたしております。

平成23年度の市政運営の方針についてご説明申し上げます。

私はその柱に、「住みたいまちびわ湖源流の郷 たかしま」の実現を提唱してまいりたいと考えています。

高島市には、琵琶湖があり、平野があり、山があり、これらが、ほど良く調和した美しい景観や自然の営みがあり、固有の生活文化を育んでまいりました。

琵琶湖は、多様な生命を生み、育む「母なる湖」であります。高島市の広大な森林は、この命の水をつくる源であり、いくつもの谷筋から川に注ぎ、琵琶湖に流れて

います。そして、川沿いには、里山や市街地・集落である里住^{さとすま}が拓け、琵琶湖と周辺湖沼への里湖^{さとうみ}へとつながる、いわば3つの里が共存してびわ湖源流の郷を創っております。

私は、この琵琶湖の水を育む高島市を「びわ湖源流の郷」と位置付け、これをキーワードとして内外に発信し、人と物が行き交うにぎわいのあるまちづくりに挑戦してまいりたいと考えております。

その基本姿勢に立って、奥山から里山、里住から里湖へとつながる「びわ湖源流の郷」の恵みと共生し、生かしながら「あたたかい・やさしい・思いやり」といった地域の絆づくりと併せて、教育、保健、福祉、医療、介護などの充実^{ちんじつ}に力を注ぎ、「住みたいまち」そして住み続けたいまち びわ湖源流の郷 たかしま」の実現に取り組んでまいります。

以下、平成23年度に重点的に取り組む、具体的な施策につきまして、順次ご説明をさせていただきます。

なお、平成23年度の事業執行に

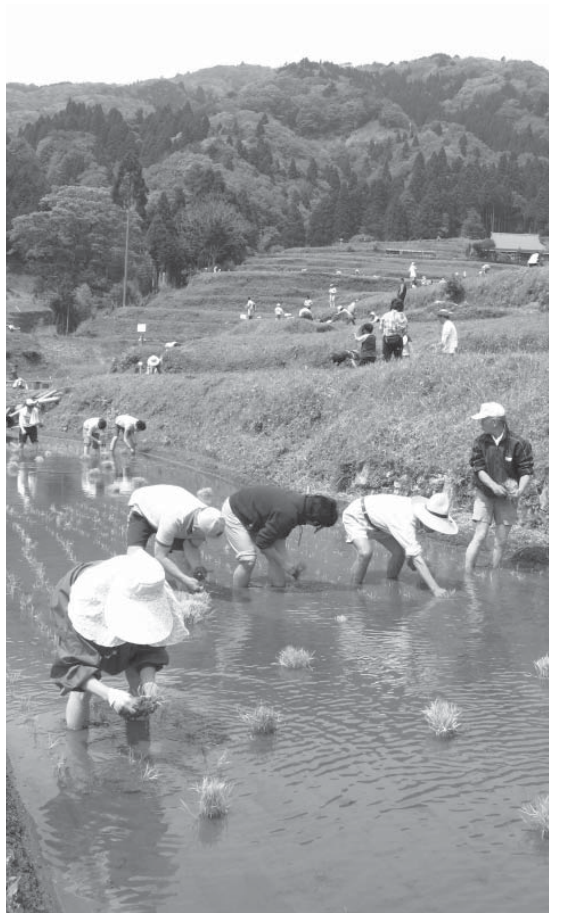


次に、中小企業への支援策として「高島市企業活動支援条例」に基づき、平成20年度から3年間、企業の設備投資や雇用促進ならびに労働環境の整備を支援してまいりましたが、まだまだ厳しい経営環境が続いておりますので、この制度をさらに2年間延長し、引き続き、がんばる市内の企業を応援してまいります。

びわ湖源流の郷 たかしま戦略計画」の策定

「びわ湖源流の郷たかしま」の戦略を具体的に進めるため、3つの里である里山、里住、里湖において、生物の多様性を保全し、地場産業や観光面などに、その恵みを持続可能な方法で活用するため

当たりましては、先の第1回高島市議会臨時会で、国の経済対策関連予算として前倒しで計上させていただきましたマキノ東小学校屋内運動場の改築事業をはじめ、ガリバーホール舞台設備の改修事業、知内および浜分漁港の改修事業、新旭学校給食センター調理機材の整備事業など、27事業、約6億5千5百万円の予算執行も含めまして、地域の活性化、経済の活性化に取り組んでまいります。平成23年度予算につきましても、大きな柱を、6つ挙げております。



の方針を「びわ湖源流の郷たかしま戦略計画」として策定します。計画策定に当たりましては、環境負荷の少ない農林水産業の振興を通じた、高島のブランドづくり、市全域をフィールドとした環境体験の場、地域のつながりの再生、また、内湖・湿地の保全・活用などにより環境と産業の循環に向けて「暮らし・産業・文化」を育む戦略といたしたいと考えております。

活力ある地域産業の創生

高島市では、地域に根ざした、さまざまな生産活動が展開されていますが、少子・高齢化の進展に伴う、後継者不足や販路開拓などの、多くの課題も抱えています。そこで、びわ湖の源流で育った高島の農産物、林産物、水産物などの特産品をブランド化するた



いきいきコミュニティの創生

市内には、200の区・自治会がございますが、地域の状況、世帯数、高齢化率など、それぞれ違いがあり、また、さまざまな課題を抱えながら、自治会活動をしていただいております。

こうした活動に対しまして、新年度から「創意と工夫による魅力あるまちづくり」を目的として、「高島市みんなで創るまちづくり交付金」制度を創設いたします。

この交付金制度は、従来のように、限られた事業メニューに基づく補助金ではなく、それぞれの地域課題の解決を図るうえで自由裁量度の高い交付金でございます。住民合意のもとに計画的、戦略的にご活用いただき、元気のある地域コミュニティづくりの一助になるものと期待をいたしているところでございます。

また、地域のニーズに合った協働型の地域づくりを進めるため、

ごみ減量社会の創生

市民の皆様との協働提案制度を創設し、新年度は、「地域に広げよう、ごみ減量、紙資源ごみ分別徹底大作戦」や、「心と体いきいき健康づくり」など採択された6事業について事業化を図ってまいります。

高島市において、1年間に排出されるごみの量は約2万トンであり、その処理経費として、平成21年度の実績で約14億5千万円と膨大な経費が必要となっております。また、1日に換算すると約40トンの可燃ごみが排出されており、環境センターのごみ焼却炉への負担と、維持管理経費がかかっている現状がございます。

この問題の解決に向けて、市民提案事業を活用しながら、今後3年間は「紙ごみの減量」をテーマに、市民の皆様と事業所、そして行政が一致協力して、可燃ごみの



排出量1日あたり30トン以下を目標に「ごみ減量大作戦」を展開してまいります。また、市といたしまして、このプロジェクトを実効あるものにするため、一部組織機構の見直しを行い、推進体制の強化を図るこ

め、市独自の農産物認証制度による付加価値を高め、高島ブランドの確立と販路拡大を図ります。その具体的な方策として、これまでの地産地消に加え、吹田市北千里駅前で実施しております「びわ湖源流の郷たかしま産直市」をはじめとする、地域外での商い、すなわち「地産外商」を推進してまいります。また、地場産業である高島織維の振興策として、昨年は高性能サイジング設備の導入に係る助成をさせていただきましたが、引き続き産地事業者の新製品開発を促進する事業に対しまして支援をさせていただきます。

あわせてまして、全国の生産量の90%を誇る高島扇骨に対しまして、地元産竹材を活用した、付加価値の高い扇骨づくりに取り組むため、安曇川沿岸の竹林整備事業に引き続き助成をいたします。林業振興では、高島産木材の利用拡大に向けて、地域産材を活用した「和室キット」の製作を支援し、都市での展示会でPRするなど、販路の拡大と地域産材活用を促進してまいります。

といたしております。

「健やかな市民生活の創生」

福祉・医療の充実、安心・安全の市民生活とは切り離せない重要な課題であります。

そうした観点から、公立高島総合病院については、地域の中核病院また災害拠点病院等として、市民の皆様へ、より充実した医療を提供できるよう、平成24年5月の開院に向けて、引き続き改築・整備を進めてまいります。

また、公立高島総合病院を核とする地域医療の連携を目指しまして、医療情報システム（電子カルテ）の構築にも取り組んでまいります。

次に、将来を担う子どもを安心して産み育てられる環境を支援するため、不妊治療にかかる経済的負担の軽減を目的として、市が独自に不妊治療費を助成する制度を創設します。



また、予防接種事業におきましては、引き続き子宮頸がん等ワクチンの接種経費を市の全額負担とする予算を計上いたしております。

就学前の子育て支援に関しましては、保育部門と教育部門が互いに連携し、総合的かつ一体的に進めることが大切であることから、健康福祉部内に新たに「子ども局」を設置し、従来の子育て支援や、子どもの虐待防止業務など、児童保育と幼児教育の分野を一体



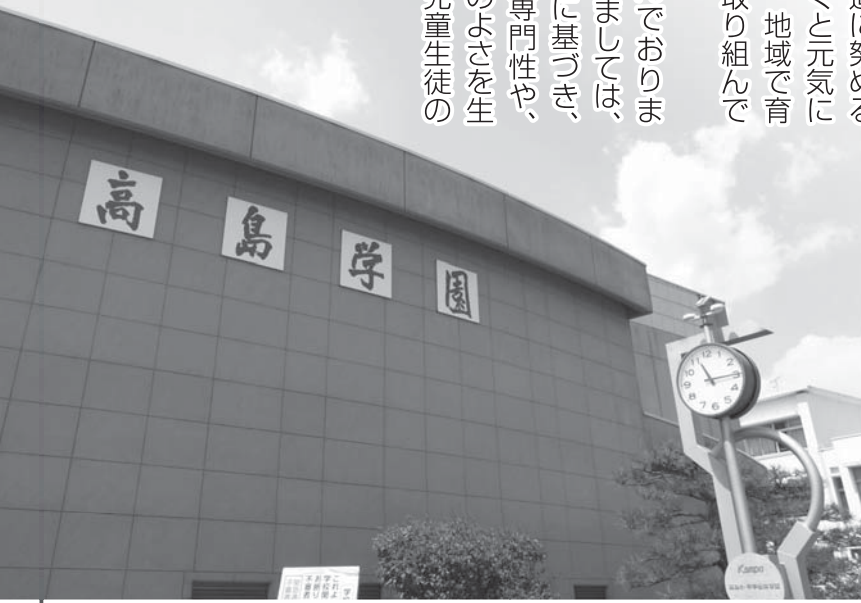
に一元化し、ワンストップサービスに努めます。

学習意欲や、学力の向上が期待できるものであり、引き続きこの事業展開について研究を重ねてまいります。

学校施設の整備に關しましては、補正予算に計上いたしましたマキノ東小学校屋内運動場改築事業、マキノ中学校柔剣道場耐震補強事業の早期完成に努め、市内小中学校施設の耐震化100%を目指します。

「やさしく、強く、志をもった高島の子」を育てる学校教育の充実と人と人をつなぎ、明るい地域をつくる社会教育の推進に努めるほか、子どもがすくすくと元気に育つ家庭教育への支援、地域で育む青少年教育の推進に取り組んでまいります。

昨年度から取り組んでおります、小中一貫教育につきましては、一貫したカリキュラムに基づき、小中学校教職員のもつ専門性や、きめ細かな指導等互いのよさを生かした指導を通して、児童生徒の



化して総合的に取り組んでまいります。

幼稚園・保育園の施設整備につきましては、今津愛隣保育園の整備助成に引き続き、安曇川藤波幼稚園の整備に向けた用地買収費等に支援をさせていただきます。

また、保育園の給食におけるアレルギー児の対応として、マキノ東保育園に専任の給食調理人を配置して保育サービスの充実を図ってまいります。

高齢者支援につきましては、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護施設や小規模多機能型居宅介護施設の整備事業に対し、支援を行ってまいります。

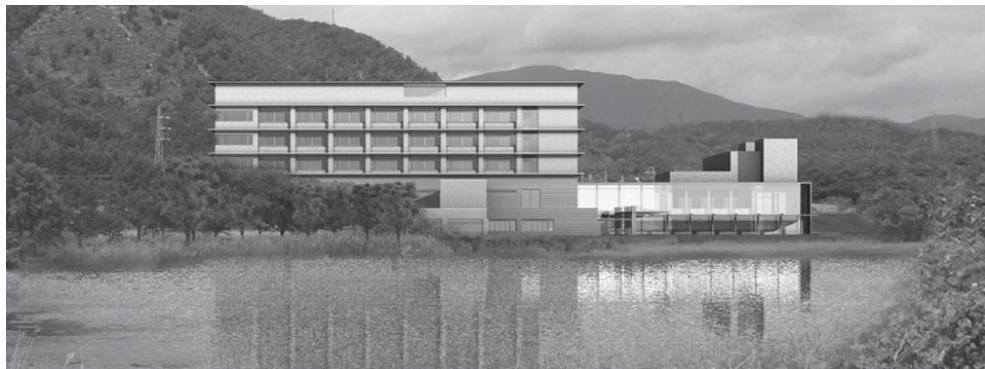
更に、移動手段のない高齢の方、いわゆる「買い物難民」と言われている方々の生活支援策として、集落を巡回する移動販売車の購入に対する助成制度を創設し、あわせて頑張る地域の小売業者を応援いたします。

そして、若者の定住支援や住宅リフォーム支援を目的とした「ハリアフリー、耐震補強、太陽光、地域材活用など、さまざまな補助制度の窓口を産業経済部商工振興課

以上が、主な施策方針でございますが、私がマニフェストで市民の皆様にお約束いたしました54項目の施策につきましては、この2年間で概ね5割程度が着手できたのではないかと考えております。市民皆様の、多様なニーズにお応えできたのかどうか、まだまだ気になるところでございますが、引き続き皆様との対話をもとに検証を重ね、マニフェストの実行に全力を傾注してまいりたいと考えております。

次に、平成22年度には大幅な行政組織の見直しを行ない、組織体制の整備に努めてまいりました。が、年度末には多くの退職者もあり、引き続き現員職員の人材育成と、スキルアップに取り組むとともに、今一度、気を引き締めて職員一丸となって精励してまいらねばならないと、心新たに致しております。

国におきましては、混沌たる政治情勢に、先行きが案じられるところでございますが、本市におきましては、「びわ湖源流の郷たか



しま」をテーマに市民協働で、各種事業に精力的に取り組んでまいります。

そして「みえる・きける・わかる」市政を念頭に「市民の生活がいちばん」「人・地域を大切にすまちづくり」を理念として、元気のある高島市づくりに邁進してまいりますので、議員各位はもとより市民の皆様の、より一層の力を添えを賜りますよう、お願いを申しあげまして、平成23年度の施政方針とさせていただきます。

2月補正予算の概要

2月補正予算が高島市議会臨時会で可決され、決定しました。今回の補正予算は、国の緊急総合経済対策により新たに創設される交付金を活用し、地域の事業者が受注できるような「きめ細かな」事業を追加したほか、このたびの豪雪による除雪経費を追加計上したものです。2月補正予算の概要は次のとおりです。

歳入歳出補正予算

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
一般会計	281億3,000万円	8億2,000万円	289億5,000万円
特別会計	134億7,807万円	0	134億7,807万円
事業会計	76億8,224万円	0	76億8,224万円
予算総計	492億9,031万円	8億2,000万円	501億1,031万円

歳入歳出補正予算

区分	補正額
地方消費税交付金	2,900万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	656万円
地方交付税(普通)	1億3,408万円
国庫支出金	2億9,993万円
繰入金	3億5,000万円
諸収入	43万円
合計	8億2,000万円

きめ細かな交付金
1億8,959万円
住民生活に光をそそぐ交付金
5,046万円
安全安心な学校づくり交付金
5,988万円

《きめ細かな交付金》
地域の中小企業者等の受注機会の拡大、地域産業の発展を図るために創設された交付金
《住民生活に光をそそぐ交付金》
図書館や学校図書室への本の購入や、文化ホールの音響・照明の改修など、住民生活にとって大事な分野に対する地方の取組を支援するために創設された交付金
《安全安心な学校づくり交付金》
学校施設の改築や補強、大規模改造等の耐震関連事業を中心に、一括して交付金を交付し、地方の裁量を高め効率的な施設整備を行うことを目的とした交付金

主な事業(一般会計)

マキノ東小学校屋内運動場改築事業 2億4,316万円 危険建物と認定された体育館を改築します。これにより市内小学校の耐震化がすべて完了します。	小・中学校管理一般事業(施設改修・修繕) 6,100万円 FFファンヒーターを計27台購入するほか、施設の改修・修繕を行います。
マキノ中学校柔剣道場地震補強事業 3,841万円 柔剣道場の耐震補強工事を行います。これにより市内中学校の耐震化がすべて完了します。	図書館図書購入事業 400万円 専門書、絵本、大活字本など約2,000冊を購入します。
高島ガリバーホール施設管理事業(設備改修) 6,201万円 ホールの舞台の音響・照明設備を改修します。	知内・浜分漁港改修事業 4,830万円 護岸改修や船揚場の設置を行います。
道路・河川・駅前広場等維持・改修事業 6,670万円 市道の舗装や側溝等の修繕、また駅前広場のインターロッキングの修繕を行います。その他、青柳高橋川や唐竹川の河川改修を行います。	雪寒対策経費 1億6,454万円 今回の豪雪にかかった市道の除雪委託経費や融雪装置の電気代を追加計上しています。また、高齢者等雪下ろし支援の補助金についても、回数制限を撤廃し追加予算を計上して対応します。

市税や上下水道料金などがコンビニで納付可能に



今まで金融機関や高島市役所会計課、各支所の窓口で納付いただいていた市税や上下水道使用料などが、4月からコンビニエンスストアで曜日に関係なく、24時間いつでも納付いただけるようになりました。

コンビニで納付ができるのは、平成23年4月4日以降に発行された納付書で、バーコードが印刷されたものです。それ以前に発行された納付書はコンビニでの納付ができませんので、納付書裏面記載の金融機関などで納付してください。

また、この納付書は、今までと同じように金融機関や高島市役所会計課、各支所窓口でもご利用いただけます。

☎ 収納対策課 ☎ (25) 8522

<コンビニエンスストアで納付ができるもの>

- 市税 (市県民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税)
- 水道使用料
- 下水道使用料 (公共下水道・農林業集落排水)
- 保育園保育料
- 後期高齢者医療保険料

固定資産評価審査委員会委員が、新たに選任

高島市議会3月定例会において、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意がなされ、平成23年3月11日付で次の方々を選任されました。



田中 正章 さん (委員長)



鈴木 勝治 さん




河原林 悦子 さん

☎ 固定資産評価審査委員会事務局 (行政課内) ☎ (25) 8000

議会選出監査委員に渡邊議員、公平委員は早藤さんが再任

【監査委員】




前委員の退任により、平成23年2月24日付で次の方が就任されました。

渡邊 近治 議員 (議会選出)

【公平委員】

任期満了により、平成23年3月11日付で次の方が再任されました。



早藤 ミサオ さん (再任)

☎ 監査委員事務局・公平委員会事務局 ☎ (25) 8000

安心して使える身分証明書

「住基カード」をつくりませんか

このたび、住基カード（住民基本台帳カード）発行機器を導入し、4月1日から市役所本庁で即日交付ができるようになりました。また、写真付きカードを希望される方にはその場で写真撮影のサービスもさせていただきます。
住基カードは、住民票コードなどが記録されたカードのことで、セキュリティ度が高いICカードが使われ、記載される情報も必要最小限なので、身分証明書などに安心してお使いいただけます。
まだお持ちでない方は、この機会に住基カードをつくりませんか。

住基カードって、なに？

●カードは、顔写真なしAと、顔写真付きBの2種類があります。

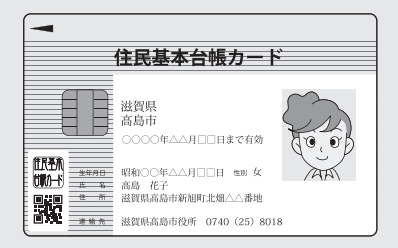


A 氏名のみ記載



B 氏名、生年月日、性別、住所を記載

●顔写真付きBは、公的な身分証明書としてお使いいただけます。



- ・パスポートの新規発給のとき
- ・銀行口座等の新規開設のとき
- ・献血をするとき
- ・クレジットカード契約のとき
- ・戸籍の届け出のとき
- ・行政機関の個人情報開示請求のとき

●インターネットを利用した納税や国税の電子申告に利用できます。

※ただし、電子証明書の手続きとパソコン等の設備が必要になります。



住基カードの申請方法

受付窓口は、本庁市民課または各支所の窓口です。即日交付と後日交付の2つの方法があります。

即日交付ができる場合

- 【①・②】両方の条件がそろっている場合
- ①本庁市民課で申請した場合
 - ②本人確認できる書類が2点ある場合（顔写真付きの証明1点と別に1点）

後日交付になる場合

- ・各支所の窓口で申請をした場合
- ・本庁市民課で申請をするが、顔写真付きの証明が無い場合

●申請に必要なもの

1. 印鑑
2. 手数料500円
3. 顔写真（縦 4.5cm、横 3.5cm）
4. 本人確認ができる書類
 〈顔写真付き証明〉運転免許証、パスポート、身体障害者手帳、療育手帳など
 〈顔写真なし証明〉健康保険証、年金手帳、年金証書など

詳しくは、お電話で問い合わせください。 市民課 ☎(25) 8018

かけがえのない命を守るために

自殺を防ぐ

平成10年以降、日本では毎年3万人以上の人が自殺で亡くなっています。滋賀県の平成22年の自殺者数は356人で、平成21年より30人増え、自殺者の増加数では全国最多です。高島市も例外ではありません。

【本当は生きていたい、死にたくない】

自殺は、いくつも悩みを抱え、それらを解決する唯一の方法が「死」であると思いついてしまうような状態のときに起きると言われています。『こころの視野狭窄』と表現する専門家もいます。「本当は生きていたい。死にたくない。」と書いていても、精神的にも肉体的にも疲れ切っていて、悩みを解決する適切な方法があることに気づきにくいのです。

【自殺は予防できる】

自殺へ傾く人は、周囲に何らかのサインを発しています。そのサインに気づいたら、家族でも近所の人でも、地域の人でも構いません。まずは相談窓口へ相談してください。相談窓口では関係機関と連携して、皆さんとともに対応します。

《自殺のサイン》

- ・飲酒量が増える
- ・食欲がない
- ・大切な写真や手紙を整理する
- ・体調不良が長期間続く
- ・家族や友人と話したくない
- ・大切な人との死別や離別、転職、転居などライフイベントがあった
- ・「死にたい」「消えたい」など自殺をほのめかす
- ・過去に自殺未遂をしている

【自殺を予防するために】

最も重要なことは、自殺問題は他人事ではなく、自分の身近なところで起こる可能性があるということを一人心で意識することです。そのうえで家族や友人などに変化がないか気遣うことができれば、予防することができます。

こころの悩みに困ったときの相談窓口

相談内容の秘密は厳守します。あなたは決して一人ではありません。

こころやからだの不調の相談

- 高島保健所 ☎(22) 2419
- 精神保健福祉センター ☎077(567) 5010
- 高島市役所
 - ・マキノ保健センター ☎(27) 1128
 - ・今津保健センター ☎(22) 5101
 - ・新旭保健センター ☎(25) 8110
 - ・安曇川保健センター ☎(32) 4413
 - ・高島保健センター ☎(36) 8008
 - ・朽木支所 ☎(38) 3111
 - ・健康推進課 ☎(25) 8078
 - ・障害福祉課 ☎(25) 8516

こころの悩みの相談

- 滋賀いのちの電話 ☎077(553) 7387
受付時間：金曜日、土曜日 18時～22時、日曜日 14時～22時
- こころの電話相談 ☎077(567) 5560
受付時間：月～金曜日 10時～12時、13時～21時（土・日・祝日・年末年始を除く）

多重債務（借金）に関する相談

- 高島市生活相談課 ☎(25) 8125

健康推進課 ☎(25) 8078
障害福祉課 ☎(25) 8516

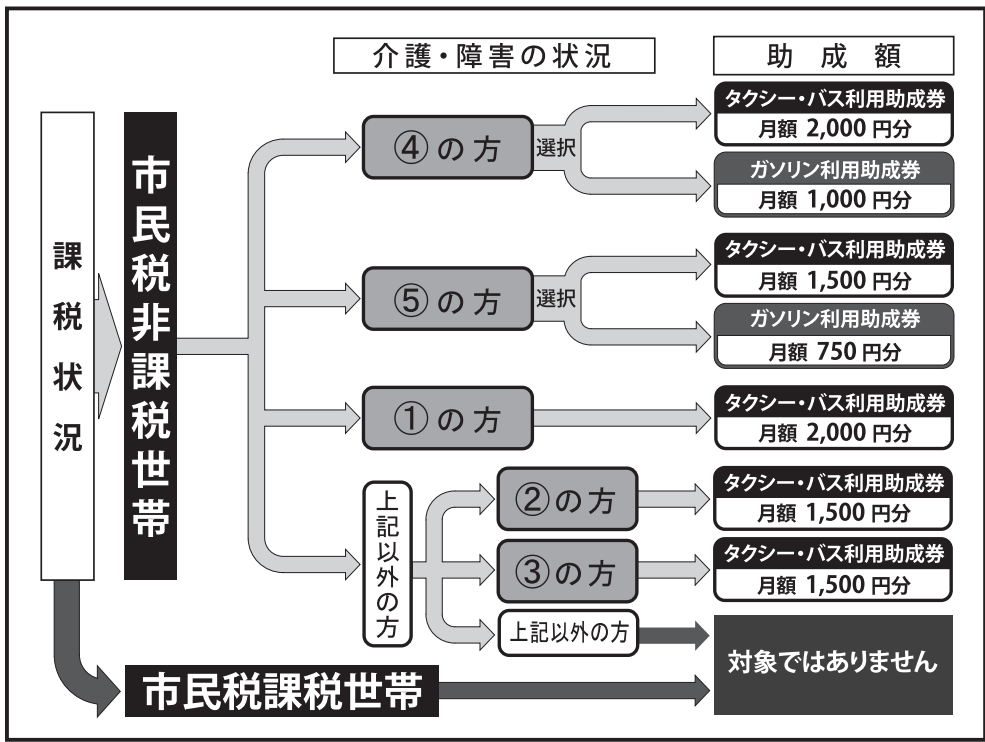
福祉総合交通利用助成のお知らせ

市では、要介護・要支援認定を受けている方や75歳以上でひとり暮らしの方、また障害者手帳の交付を受けている方などの外出を支援するために、タクシー・バス利用助成券やガソリン助成券を交付しています。

対象者

市内にお住まいで、市民税が非課税の世帯のうち、次に該当する方

- ① 介護保険要介護・要支援認定者
 - ② 満75歳以上でひとり暮らしの方
 - ③ 満70歳以上の方のみの世帯およびこれに準じる世帯の方で満75歳以上の方
 - ④ 身体障害者手帳所持者のうち肢体不自由1級・2級、視覚障害1級・2級、呼吸器機能障害1級の方
 - ⑤ 療育手帳所持者のうちA1・A2判定の方
 - ⑥ 身体障害者手帳所持者のうち1級・2級（④に該当する方以外）の方または肢体不自由3級の方
- 精神障害者保健福祉手帳所持者のうち1級・2級の方



助成額など

- ◎タクシー・バス利用助成券
- A. 対象者のうち①、④の方
月額 2,000円分
 - B. 対象者のうち②、③、⑤の方
月額 1,500円分
- ◎ガソリン助成券
- A. 対象者のうち④の方
月額 1,000円分
 - B. 対象者のうち⑤の方
月額 750円分

※④、⑤の方は「タクシー・バス利用助成券」または「ガソリン助成券」のうちどちらかを選んでいただけます。

申請の方法

要介護・要支援認定を受けている方は介護保険の被保険者証を、障がいのある方は障害者手帳をお持ちのうえ、長寿介護課、障害福祉課または各保健センター（朽木地域は朽木支所）で申請してください。

- 問①②③該当の方
長寿介護課 ☎(25) 80209
- ④⑤該当の方
障害福祉課 ☎(25) 85106

介護用品助成のお知らせ

寝たきりや認知症など心身の障がいのため介護用品を在宅で使用している方に、介護用品の購入に使える助成券を交付しています。

助成券交付額

- 60歳以上または要介護認定のある方の場合
- ① 市民税非課税世帯で要介護4、5相当の方
月額 5,000円
 - ② 市民税非課税世帯で①以外の方
月額 3,000円
 - ③ 市民税課税世帯の方
月額 1,000円

①②③以外で障害者手帳の交付を受けている方等の場合

- ④ 介護用品使用者本人が20歳未満の方
月額 5,000円
- ⑤ 市民税非課税世帯で④以外の方
月額 3,000円
- ⑥ 市民税課税世帯で④以外の方
月額 1,000円

助成券で購入できる介護用品

紙おむつ、尿とりパット、清拭剤、ドライシヤンプー、おしり拭き、介護シート、使い捨て手袋、リハビリパンツ

※助成券は、市内の協力店でのみお使いいただけます

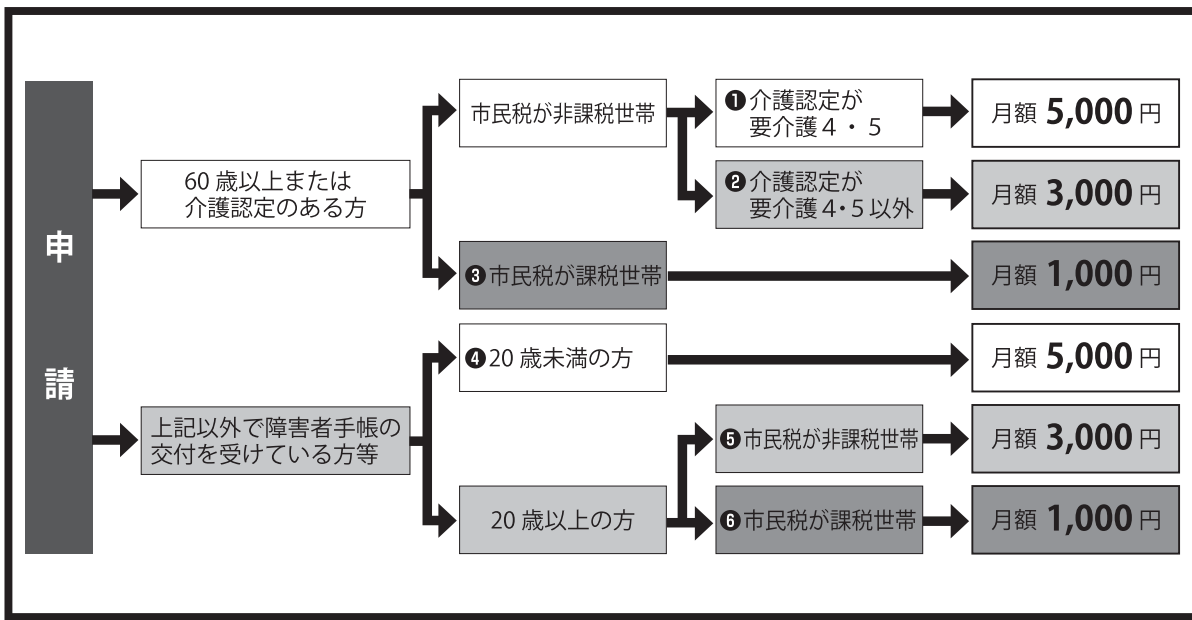
申請方法

申請書に民生委員または市保健師の確認を受けて提出してください。

介護保険のサービスを利用している方は、利用している居宅介護支援事業所の確認でも可能です。

※前年度に引き続き申請される方は、この確認を省略することができます。

- 問①②③に該当する方
長寿介護課 ☎(25) 80209
- ④⑤⑥に該当する方
障害福祉課 ☎(25) 85106





拡大版

ごみ減量
大作戦

タウン
ピックアップ

子育て

安心安全

消費生活・
市長の手帳

みんな
575

健康生活

元氣生活

国保年金

体育指導
委員通信

教育委員会

びよっぴん
だより

暮らしの
情報

ともしび

図書館

窓口だより

歴史散歩

岡本俊治さん 故 谷吉造さん 地方自治振興の功績に勲章

元安曇川町議会議員の岡本俊治さんが、地方自治振興の功労者として、国から勲章が授与（旭日単光章）を受賞されました。今後、ますますのご健康をお祈りします。

また、元安曇川町議会議員の故 谷吉造さんの生前の地方自治振興の功績に対し、国から勲章が授与（旭日単光章）されました。

2月15日（火）に滋賀県高島環境・総合事務所長から岡本さんと谷さんのご家族に伝達されました。

（行政課）



岡本 俊治さん
きょくじつ
旭日単光章

故 谷 吉造さん
きょくじつ
旭日単光章

災害発生時に備え、 救命技術学ぶ



高島市消防団では、災害時の応急・救命活動に必要な知識と技術を身につけるため上級救命講習（8時間）を受講しています。

今年は、2月13日（日）高島支所・2月27日（日）消防本部の2か所で計59人の団員が、心肺蘇生法や異物除去、搬送法等の応急手当、自動体外式除細動器（AED）の使用方法など実技を交えて受講し、上級救命講習終了証の交付を受けました。

（消防総務課）

新体育館で記念式典 元バレー全日本代表主将が語る 朽木東小学校創立100周年記念式典



朽木東小学校が創立100周年を迎え、3月12日（土）に竣工式が終わったばかりの真新しい体育館で記念式典が開催されました。式典では、「朽木東小学校100年の歩み」が上映されたほか、元バレーボール全日本代表で主将を務められた吉原知子さんによる記念講演が行われました。講演では、自身のバレーボールを通じた体験を基に、夢や友だちを持つことの大切さを話され、児童らは熱心に聞き入りました。講演会後は吉原さんによるバレーボールの実技指導が行われ、楽しく汗をかいて100周年記念式典を締めくくられました。

（企画広報課）

めざそうよ！ 紙ごみ減量 日本一

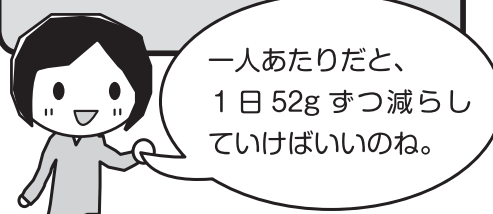


目標

平成25年度には
**可燃ごみ量
年間1.1万t以下に！**
※30t/日（1日あたり適正処理量）
×365日=10,950≒11,000t
★可燃ごみ削減量
（平成23～25年度までの3年間）
年間 約0.3万t
（約1.4万t－1.1万t）
★毎年1,000tのごみ減量を
目指します。

現状

ごみ処理には
約14億5千万円
（市税全体の約25%）
もかかっています！
平成21年度
ゴミ処理量 年間約2万t
↓
このうち**可燃ごみ**が
年間約**1.4万t**
↓
さらに、その中に
約6割の紙ごみ
（約0.8万t）
が含まれています。
その大半がリサイクル可能です！
★市で発生した燃やせるごみは全て環境センターに搬入されます。環境センターには焼却炉が2炉ありますが、平成21年度現在1炉あたりの処理量（37.5t）を上回る約40tのごみが搬入されており、稼動してから7年を迎え老朽化する焼却施設に過度の負担がかかり、修理にも多額の費用がかかっています。



一人あたりだと、
1日52gずつ減らし
ていけばいいのね。

紙をリサイクルに回すと・・・
**チラシ（A4）なら1枚で
約6gの減量になります。**
※素材により異なる場合があります。



高島市ごみ減量大作戦の内容

- 高島市協働提案事業の採択者と一緒に事業を展開
- 区・自治会への環境学習
- 保育園・幼稚園・小中学校での環境学習
- 事業所での環境学習
- ★その他さまざまな手法で「ごみ減量」を推進します。

削減効果

- 収集や焼却炉にかかる経費の削減
- 焼却炉の運転負荷の軽減
- CO2排出量の削減

紙ごみ分別・削減に ご協力ください！

高島市ごみ減量大作戦 紙ごみ減量プロジェクト 開始

4月から利用時間と対象を拡大し、より利用しやすい、もしもの時のお手伝いをします！

利用しやすいになりました！ 病児保育室「おむねまき」

子どもが風邪をひいてしまったけれど、仕事を休めない。子どもが水ぼうそうやはしか等の回復期だけれど、まだ登園・通学できない。など...そんな時、「おひさま」をご利用ください。看護師や保育士がゆったりとした環境のなかで保育を行います。



Q 利用時間は？

A 月～金曜日（祝日を除く）
8時～18時30分（30分延長と
なりました）

Q 利用対象は？

A 市内在住の幼稚園児・保育園児～小学校3年生（対象拡大）
（市外在住の方も、保護者の方が高島市内で勤務されている場合ご利用できます。）

Q 利用料金は？

A 市内在住の方：2,000円/日
（世帯の所得によって減免あり）
市外在住の方：4,000円/日
（市内事業所に勤務の方）

Q 利用手続きは？

A あらかじめ利用登録（平日登録もできます）
子どもが発熱等
病児保育室に仮予約
かかりつけ医を受診
病児保育室に正式予約
病児保育室入室
保育終了
お支払い

詳しくはお問い合わせください。

公立高島総合病院内
病児保育室「おひさま」

☎080(5706)9550
子育て支援課

☎(057)8136

新入学（園）児と高齢者を 交通事故から守ろう

新入学（園）時期は、新しい友達が増えたり、行動範囲が広がることから子どもが交通事故に遭う危険性も増えてきます。また、高齢化に伴い高齢者が関係する交通事故も増加していることから、ご家庭で次のことに気をつけてください。



新入学（園）児交通事故対策

- 運転者は、子どもを守る思いやり運転を心がけましょう。
- 家庭・学校（園）・地域が一体となつて、子どもを交通事故から守りましょう。
- 子どもには、正しい交通ルールを教育・指導しましょう。
- 子どもと一緒に、通学路を歩いてみましょう。
- 横断するとき、「止まる・見る・待つ」を習慣づけましょう。
- 余裕を持って、送り出してあげましょう。
- 忘れ物がないように注意しましょう。

高齢者交通事故対策

- 外出時は、目立つ服装を心がけましょう。
- くつきりと浮かぶ反射材などをつけましょう。
- 運転者は、高齢者を見かけたら減速し、道を譲る余裕を持ちましょう。
- 運転者は、高齢者を守る思いやり運転を心がけましょう。

平成23年度 第1回滋賀県警察官募集！

▼第一次試験日
5月8日（日）
▼試験区分・採用予定人員
（男性A）57人程度
（女性A）6人程度
▼対象
昭和56年4月2日以降に生まれた男女で、4年制大学を卒業または卒業見込みの方

詳しくは滋賀県警察のホームページ（<http://www.pref.shiga.jp/police/>）をご確認ください。

滋賀県警察本部警務課採用係
☎0120(204)314
（フリーダイヤル）

高島市内の交通事故発生状況（平成23年2月末現在）

発生状況（累計）	今年	昨年	増減
人身事故発生件数	33件	34件	▲1件
死者数	1人	0人	1人
傷者数	49人	46人	3人

発生場所	件数
マキノ	4
今津	6
朽木	1
安曇川	14
高島	2
新旭	6

交通事故の特徴

事故の形態
追突 9件 (27.3%)
出合頭 7件 (21.2%)

高齢者(65歳以上)の事故
9件 (27.3%)



2月の火災・救急・救助 件数

▼火災
建物火災/1(2) 車両火災/0(1)
林野火災/0(0) その他火災/0(0)

▼救急
交通事故/15(30) 一般負傷/42(91)
急病/115(250) その他/34(62)

▼救助
火災/1(2) 交通事故/2(3)
水難事故/1(1) その他/1(1)

(注)【救急】 その他=火災+労働災害+運動競技+加害+自損行為+転院搬送等
(注)【救助】 その他=自然災害+機械事故+建物事故+ガス事故+爆発等

消防総務課 ☎(22)1234

ママ... 子育てにエールを送る だいじょうぶ!! その17

<言ってきかせる方法>
-練習してみよう-

子どもに親の期待を理解させるためには、子どもを力で抑えてしまうのではなく、言って聞かせるという方法が必要になります。もし、子どもが期待に応えてくれたときには、それを子どもに伝えてあげてください。褒めることにより、何が良かったのか教えるのです。

子育てに疲れていませんか
ひとりで悩まないで、いつでもお電話ください

子ども家庭相談課 ☎(25)8517
または市内各保健センター
滋賀県中央子ども家庭相談センター
☎077(562)1121



「出典：神戸少年の町版コンセンサスペアレンティグトレーニング・マニュアル普及版(野口啓示著) <作・イラスト>のぐちふみこ氏(神戸少年の町保育士)」

すてきな作品をお待ちしています！

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。また、応募は未発表作品を一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。(企画広報課)

次回締切 4月30日(掲載は6月1日号または7月1日号です。)



アイドルがメル友に？

相談事例

携帯電話のサイトに、芸能人マネージャーから「担当しているアイドルが落ち込んでいるので励まして欲しい。メール交換に必要な料金は負担する。」との書き込みがあり、アイドルとメール交換を続け、高額な料金を使ったが、結局お金を払ってくれない。



問題点
ゲームサイトやコミュニティサイトに登録したことがきっかけでトラブルにあうケースが増えていきます。有料メール交換サイトの多くは、消費者がメールを交換すればするほどサイト業者が収入を得られるしくみになっています。「悩みを聞いてほしいと言われ、相手を気遣うあまり止められなかった。」「多額の料金を支払っているためなんとかお金を回収したい一心で、メール相手からお金を貰うまで止められなかった。」などの状況に陥ってしまいます。

注意
インターネットで知り合ったメールの相手方を簡単に信用しないことです。サイト業者がスクラを使っていてもその証明は困難であり、お金を取り戻すことは難しいので、気を付けましょう。

問生活相談課 ☎(25) 81215

市長の手帳

3月11日金曜日、午後2時46分頃、マグニチュード9.0の国内観測史上最大の巨大地震がありました。最大震度7という、凄まじい揺れとともに、10mを越える巨大な津波を引き起こし、太平洋沿岸部の人々を襲いました。平成23年度、東北地方太平洋沖地震であります。テレビや新聞の報道は、震災発生直後から被災地の状況を刻々と伝えておりますが、壊滅した町並み、寸断されたライフラインや交通網など、想像を絶するあまりにも悲惨な現地の姿に、ただただ言葉を失うばかりであります。突然の大災害により、無念にも命を奪われた方々に、衷心より哀悼の意を表します。また、未だ連絡がとれず、その安否が心配されている数多くの皆様のご無事を、心からお祈りいたします。こうした未曾有の大災害に対し、当市といたしましては、早々に、消防・救急・後方支援チーム10人を派遣し、到着後直ちに、福島県内において救助活動に入っております。飲料水の応援給水にあたりましては、給水車1台・支援車1台・職員4名を派遣いたしました。また、高島総合病院からは、災害派遣医療チーム5名を派遣したほか、飲料水や毛布などの必要物資を取り急ぎ現地へお送り

いたしました。市内に駐屯しています陸上自衛隊今津駐屯地では、12日から延べ200名を、航空自衛隊饗庭野分屯基地では、19名の自衛隊員を現地災害救助に派遣されております。今後とも、できる限りの体制で被災地への援助を行ってまいりたいと考えております。そこで、市民の皆様にご協力をお願いをさせていただきます。

どうか被災地の皆様には、何とかこの困難に立ち向かわれ、一日も早く復興の日を迎えられますようお願いいたします。そこで、市民の皆様にご協力をお願いをさせていただきます。

義援金受付口座
滋賀銀行 今津支店 普通 5335085
【口座名】日本赤十字社高島市地区
地区長 西川喜代治
二ホンセキジユウジシヤタカシマシチク
チクチヨウニシカワキヨジ

義援金受付場所【募金箱設置場所】
市役所市民課・市役所別館・高島市教育委員会事務局・各支所・各保健センター
今津図書館・安曇川図書館・マキノ公民館・今津公民館・朽木公民館・高島公民館・今津東コミセン・藤樹の里文化芸術会館

Table with 3 columns: Poem text, Author name, and Location. Includes poems like '祖母の絆で 三が日' by 福田 一枝 and '言われてみたが どこ、どこか' by 池田よし枝.

Table with 3 columns: Poem text, Author name, and Location. Includes poems like '孫に福豆 絵手紙で' by 水口 順 and 'この寒さ 灯油のへりに 気が引ける' by 前田 とみ.

Advertisement for 'あなただけの広告' (Your own advertisement) and 'ホームページ' (Homepage) services, including contact info for 企画広報課 and details about advertising rates.

Advertisement for '今津B&G海洋センターのフィットネス' (Imazu B&G Marine Center Fitness) and '健康運動プログラムのお知らせ' (Health and Sports Program Notice), listing activities like Yoga and Tai Chi.

不妊治療費の助成をはじめます

将来を担う子どもを安心して産み育てられる環境を支援するため、不妊治療費を助成する制度が4月1日から始まります。特定不妊治療（体外受精および顕微授精）に必要な保険外診療分の費用から滋賀県の助成額を差し引いた費用が対象となります。

対象者（次の要件を全て満たす方）

- 県の特定不妊治療費助成を受けている方
- 市内に居住し法律上の婚姻をしている夫婦
- 平成23年4月1日以降に治療を終了した方

助成額

1回の治療につき5万円を限度

具体例	1回の特定不妊治療費が30万円の場合
30万円 - 15万円（県の助成額） = 15万円	
15万円 - 5万円（市の助成額） = 10万円（自己負担額）	

助成期間

通算5年度

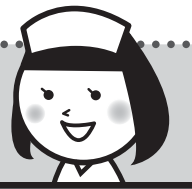
申請書類

- ① 高島市特定不妊治療費助成申請書兼請求書
- ② 滋賀県特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
- ③ 滋賀県特定不妊治療費承認決定通知書の写し
- ④ 医療機関が発行する領収書の写し
- ⑤ 夫婦それぞれの市税等の完納を証明する書類

申請受付

市内の各保健センターまたは健康推進課

※振込先通帳の写しと印鑑をお持ちください。
※治療が終了した日の属する年度内に申請を行ってください。
なお、治療終了日が平成24年3月中旬になる方は、申請受け付けを平成24年の4月末日までに速やかに行ってください。



全血献血にご協力ください！

《全血献血》

短時間でできる献血です。
▼対象 16歳～69歳（初めての方は64歳まで）
※予約は要りません。

日程	会場	時間
4月15日(金)	高島保健センター	10時～11時30分
	公立高島総合病院	13時30分～15時30分
4月22日(金)	新旭保健センター	10時～11時30分
	安曇川保健センター	13時30分～15時30分

空気中には、いろんな細菌やウイルスがいます。外出したら必ず手洗い・うがいをしましょう。

連絡先

各種健診や食に関する相談、健康に関することなどお気軽にお電話ください。（平日8時30分～17時15分）

- マキノ保健センター … ☎(27)1128
- 今津保健センター … ☎(22)5101
- 安曇川保健センター … ☎(32)4413
- 朽木保健センター（朽木支所） … ☎(38)2331
- 高島保健センター … ☎(36)8008
- 新旭保健センター … ☎(25)8110

健康相談や乳幼児の健診などの日程は、「たかしま健康だより」が市のホームページをご覧ください！

あなたの地域に伺います！

出前講座

介護予防出前講座



老人クラブや地域でのサロンやサークルなど、概ね65歳以上の方が集まる機会に、健康づくりの出前講座はいかがですか？ 年を重ねても元気に暮らす術を身につけましょう。ご希望のテーマに沿って保健師、健康運動指導士、歯科衛生士、栄養士が伺います。

主要内容

- 【介護予防】
 - ・介護予防ってなあに
 - ・介護予防のススメ
 - ・自分でできるおたっしや問診
- 【運動】
 - ・転ばない身体をつくりましょう
 - ・気になる尿失禁予防
 - ・腰痛、膝痛を予防しましょう
- 【お口の健康】
 - ・お口を健康に保つために
 - ・飲み込みやすくなる体操
 - ・お口が潤うマッサージ
- 【高齢期の食生活】
 - ・低栄養を予防しましょう
 - ・調理の工夫で食べやすく
 - ・楽しく豊かな食事とは

認知症サポーター養成講座



認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、キャラバンメイトが地域や職域、学校に向いて、学習会や住民講座を開催します。認知症サポーター養成講座（認知症の住民講座）を受けた人を認知症サポーターと呼び、認知症の方を手助けしたり、自分のできる範囲で活動します。興味・関心をお持ちの地域・グループの方はぜひご連絡ください。
※キャラバンメイト・講習を受けた、サポーター養成講座の講師役となる人。

主要内容

- ・認知症という病気について
- ・自分たちができること
- ※サポーターには認知症の方を支援する「目印」として、「オレンジリング」をお渡します。



マキノ今津新

健康、福祉、介護などの相談をお受けしています。

☎ 北部地域包括支援センター ☎(22) 0193
☎ 北部健康福祉センター ☎(22) 5101

朽木安曇川高島

☎ 南部地域包括支援センター ☎(32) 2520
☎ 南部健康福祉センター ☎(32) 4413

体育指導委員
通信
“運動しよう”

あなたの体力年齢は？
～自分の体力年齢に関心を持ちましょう～

皆さん、運動不足だと感じていませんか。自分に合った運動・スポーツを見つけるため、まずは自分の体力がどれぐらいなのか知りましょう。
このコーナーでは、高島市体育指導委員会が新体力テストの項目を順次紹介していきます。今後、市民対象の体力テスト会を実施します。ぜひご参加ください。

握力

- 握力計の指針が外側になるように持ち、人差し指の第2関節が、ほぼ直角になるように握りの幅を調節します。
- 直立の姿勢で腕を自然に下げ、握力計を体や衣服に触れないようにして力いっぱい握りしめる。このとき握力計を振り回さないようにしましょう。



上体起こし

- マット上で仰向け姿勢をとり、両手を軽く握り、両腕を胸の前で組みます。
- 補助者は被測定者の両膝をおさえ固定します。
- 「始め」の合図で、仰向け姿勢から両肘と両大腿部がつくまで上体を起こします。
- すばやく開始時の仰向け姿勢に戻します。
- 30秒間上記の上体起こしをできるだけ多く繰り返します。



▼全国平均値

年齢		20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79
握力 (kg)	男	48.3	48.3	48.9	48.9	48.4	47.8	46.7	45.0	42.4	39.1	37.0	34.6
	女	28.8	28.9	29.2	29.9	30.0	29.5	28.3	26.9	25.9	24.7	23.2	22.0
上体起こし (回)	男	28.2	26.3	25.4	24.2	23.1	22.2	20.9	19.1	16.9	13.8	11.6	9.9
	女	19.5	18.2	17.1	17.0	16.8	15.6	13.6	11.5	10.0	7.6	6.4	5.7

閩市民スポーツ課 ☎ (32) 4459

23年度の国民年金保険料は、
月額15,020円です

国民年金の保険料額が見直されました。平成23年4月から平成24年3月までの保険料は月額15,020円になりました。

■早割制度がお得！
毎月の保険料の納付を、口座振替の早割制度(当月末振替)にされると、保険料が月々50円割引になります。手続きは、口座振替を希望される郵便局・金融機関、または大津年金事務所国民年金課で行ってください。

■まとめて前納はもっとお得！
平成23年4月分から平成24年3月分までの保険料を、納付書でまとめて納付(前納)されると、保険料が3,200円割引となり、大変お得です。
納付期限は5月2日(月)です。前納用の納付書は4月上旬に郵送する納付案内書に同封されていますので、ご確認ください。

学生納付特例申請が簡素化されます

平成22年度に学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている方で、平成23年度も引き続き在学予定の方へ、日本年金機構から4月上旬に基礎年金番号等の印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学されている場合は、このハガキに必要な最小限の記載事項を記入し、投函するだけで申請することができま。この場合は、在学証明書または学生証は不要です。

なお、初めて学生納付特例の申請をされる方は、在学証明書など添えて、市役所保険年金課または各支所で手続きが必要です。

また、平成23年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付しますので、
●大津年金事務所国民年金課
☎ 077 (521) 1789
まで連絡をお願いします。

お済みですか？
就職・退職での
国保・年金の手続き

現在、国民健康保険・国民年金に加入されている方が、就職などで新たに社会保険に加入される場合や、退職などで社会保険の資格を喪失し、新たに国民健康保険・国民年金に加入される場合は、保険証や年金の変更手続きが必要になります。各支所または保険年金課で手続きをしてください。

新しい国保の保険証
は届きましたか？

4月1日からご利用いただく国保の保険証(カード)を「簡易書留」で郵送しました。
まだお手元に届いていない方は、お近くの郵便局にご確認ください。なお4月中頃からは、お近くの支所(新旭地域の方は市役所保険年金課)でお預かりしますので、ご連絡をお願いします。

★保険証がお手元に届きましたら、必ず記載内容をご確認ください。

4月から施行
「障害年金加算改善法」

これまでは、障害年金を受けられる権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持されている配偶者やお子さんがいる場合に、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っておりました。平成23年4月からは、法律の改正により、障害年金を受けられる権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子さんがいる場合にも、届出によって加算を行うこととなります。

詳しくは
●大津年金事務所お客様相談室
☎ 077 (521) 1184
までお問い合わせください。

一日年金相談所



▼日時 4月28日(木)
10時～16時
▼場所 安曇川公民館
▼申込先
◎大津年金事務所
☎ 077 (521) 1489
平日8時30分～17時
※この電話では予約以外のご用件はお受け出来ません。
※定員になり次第、締め切ります。

朽木東小学校・朽木中学校 体育館が完成

平成23年2月に小中学校共
用の体育館が完成し、3月12
日(土)に竣工式を行いました。

この体育館は、地元産杉材
を使った木造アーチ梁が大き
な特徴です。



学力向上に取り組みんでいます



教育委員会では、子どもたち
の学力の定着状況を客観的に把
握し、日常の教科指導に役立て
るため、全国学力・学習状況調
査を国による抽出校だけでなく、
全ての小中学校で実施して
います。

また、学力の差がつきやすい
小学校4年生と中学校1年生に
は、市独自の「つまずき診断テ
スト」を実施し、子どもたちの
学力状況の把握と個別指導の充
実に努めています。

「プラン」を平成21年度から作
成しています。今回、このアク
ションプランをより充実させる
ため、次の4項目の観点から評
価を行いました。

- 取組の達成度
- 児童生徒の変容
- 教職員の変容
- 保護者への啓発

各小中学校の評価結果は、概
ね良好でしたが、学力は一朝一
夕に身に付くものでありません
ので、家庭での学習習慣の定着
を含め、引き続き学力向上に取
り組みます。

(学校教育課)

公立高島総合病院 予約システムのご案内

公立高島総合病院での受診は完全予約制となっていま
す。初診・再診ともに一度当院までお電話ください。

電話予約制度は、ご希望の診療日、診療科、診療時間を
事前に電話で予約していただくもので、当日の予約や予約
変更も受け付けています。

(患者さんの人数によりご希望の日時にお受けできない場
合もありますので、ご了承ください。)

予約専用電話

☎(36) 8077

月～金曜日(年末年始、祝祭日を除く)
▼受付時間 (当日予約) 8時30分～11時30分
(翌日以降予約) 11時30分～13時

★翌日以降予約の専用電話もあります。

☎080(5700)5440

▼受付時間 8時30分～13時

眼科、産婦人科の予約受付は午前11時までとなります。
・高熱、ケガ等の救急患者は救急外来で対応します。救急
外来を受診の際も一度当院へお電話ください。

来週の水曜日に
診察していただ
きたいのです
が・・・



第2回定例会報告

2月18日開催

議案

・高島市有形文化財の指定につ
いて

日吉三宮神社(新旭町深溝)
の神門、透塀、瑞垣を高島市有
形文化財に指定しました。

・高島市立学校の就学指定校の
変更および区域外就学に関す
る取扱要綱の一部を改正する
告示案

児童生徒数が少ない小規模学
校で取り組むことのできない教
育活動に積極的に取り組むたい
場合に、就学指定校を変更でき
るよう要綱を改正しました。

主な協議・報告事項

・平成22年度2月補正予算要求
概要について

・平成23年度高島市教育行政基
本方針(案)について

・高島市学力向上事業について

・朽木東小学校・朽木中学校屋
内運動場改築工事竣工式につ
いて

・平成23年立志祭について

放課後の子どもたち ⑦

学校以外で子どもたちが集
まって、体験活動や物作りなど
を行う機会が、子ども会行事や
地域活動等でよくあります。そ
うしたときに、「どんな内容な
ら子どもたちのためになるの?」「作
りたいものはあるけれど、どう
やって教えるの?」と疑問を
持った人は多いのではないで
しょうか。

教育委員会では、子どもの体
験活動を推進するため、社会教
育課内に「子どもの体験活動サ
ポーターバンク」を設置し、要
望や依頼に合わせて、子ども
活動の支援や指導を行うサポ
ーターの紹介を行っています。ま
た、体験活動の指導に必要な知
識や技術を学ぶ「子どもの体験
活動サポーター養成講座」を開
催し、登録者の増員をはかって
います。



バルーンアートの指導

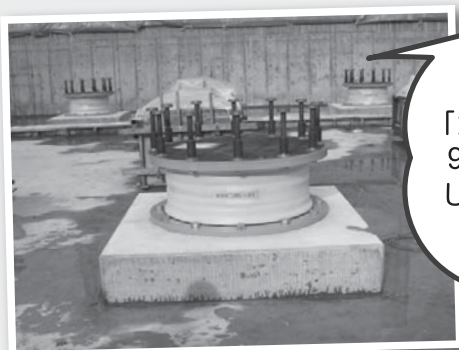
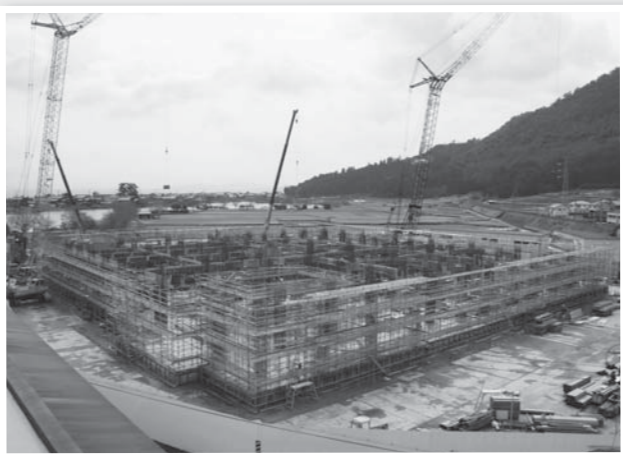
新病院建築工事

基礎が完成、 いよいよ本体工事始まる

新病院本棟の建築工事は、昨年7月の工事開始以来、
地盤改良や基礎杭等の主に地中の工事を進め、このたび
建物の土台の部分が完成しました。

なお、この建物の構造上の大きな特徴である「免震装
置」についてもこの土台部分に設置することがで
きました。

そして現在は、ちようどこの免震装置の上に乗るよう
なかたちで、建物本体の1階部分の建築工事を進めてい
ます。今後は2階、3階と順次工事を進めていき、来年
の春には5階建ての新病院ができれば予定です。
引き続き大変ご不便をおかけしますがご協力をよろし
くお願いします。



「免震装置」を
94基設置しま
した。

暮らしの情報

お知らせ

農地転用の前に、農用地区域の確認を

田や畑などの農地を宅地などに転用するときは、農業委員会事務局で農地転用が可能かご相談いただき、その農地が、市が定める農用地区域(いわゆる青地)にある場合は、「農用地区域の除外の申し出」をしていただいたうえで、市が農用地区域の変更をする必要があります。

除外の申出期限は5月16日(月)です。期限までに除外申出書を農業振興課へ提出してください。

なお、農用地区域の変更の手続きには通常6か月程度かかりますが、平成23年度は、農用地区域を定めている計画全体の見直しを行うため、さらに時間がかかる見込みです。

まずは、転用したい農地が農用地区域に入っていないか確認していただき、お早めにご相談ください。

農農業振興課

☎(250) 80501

就学援助費の受給申請

就学援助費給付制度は、経済的な理由で就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、学用品費や学校給食費など就学に関する経費の一部を援助するものです。

就学の援助が必要だとお考えの方は、お子さんが就学されている学校へお問い合わせいただき、申請の手続きをしてください。

なお、家族構成や所得状況によっては、認定されない場合があります。また、現在、受給されている方も改めて申請が必要になります。

申請書提出期間

4月8日(金)～25日(月)

国学校教育課

☎(32) 4473

年に1回、愛犬の予防注射を忘れずに

生後91日以上の犬は、毎年1回狂犬病予防注射を受けなければなりません。狂犬病の集合予防注射を次の

○安曇川・新旭

河南 明孝(あど動物病院) 上野喜美代(あさひ動物病院)

※犬の登録をされている方には、詳細な日程を送付します。新規登録の方は、高島市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

環境政策課

☎(250) 80122

4月9日・10日、海津大崎一方通行規制

海津大崎の桜開花にあわせ、次のとおり交通規制が行われます。

日時

4月9日(土)、10日(日) 両日とも9時30分～17時(予定)

規制内容

・海津大崎の一方通行規制(海津東口から長浜市西浅井町方向への一方通行) 国道161号海津交差点から海津大崎方向への進入禁止(バスおよびタクシーを除く)

その他

・当日は相当の渋滞が予想されることから、マキノ駅前に臨時駐車場(無料)を設け、シャトルバス(有料)を運行します。ぜひ

日程で行いますので忘れずに受けまじょう。

【実施日程】

※各地域の主要会場のみ掲載

《今津地域》

4月14日(木) 14時50分～15時 市役所別館(旧郡民会館) 横駐車場

4月15日(金) 10時5分～10時10分 公民館浜分館駐車場

《高島地域》

4月18日(月) 11時～11時15分 宿鴨作業所

4月19日(火) 10時25分～10時45分 鴨川平バス停

《安曇川地域》

4月20日(水) 11時45分～12時5分 安曇川ふれあいセンター駐車場

4月21日(木) 11時50分～12時 安曇川ふれあいセンター駐車場

《マキノ地域》

4月25日(月) 14時45分～15時 マキノ支所庁舎前

4月26日(火) 9時10分～9時20分 白谷バス停前

《新旭地域》

4月27日(水) 11時40分～12時 新旭保健センター横

4月28日(木) 11時20分～11時30分 新旭保健センター横

《朽木地域》

5月12日(木) 10時20分～10時25分 朽木保健センター前

5月13日(金) 11時45分～11時55分 朽木保健センター前

【担当地域・獣医師】※敬称略

○マキノ・高島 長宗多加江(ときわの森動物病院) ○今津・朽木 松田 敏廣(松田動物病院)

詐欺・窃盗にご注意ください

関西電力や関係者会社社員を装った詐欺・窃盗事件が発生していますので、注意してください。

▼詐欺・窃盗の主な被害

・漏電調査、メーター取替えなどの名目で家上がりこみ、目を離したすきに金品を盗んだり、調査や点検らしきことを行い、多額の金額を請求しています。不審に思われたら

「従業員証明書」の提示を求めてください。

・直ぐに関西電力滋賀営業所に連絡してください。

関関西電力滋賀営業所

お客様センター ☎077(522)2611

募集

くつぎの森イベント

参加者募集

《森のヘルシーランチ》

森の芝生広場「ユリノキ広場」で、青空のもとヘルシーなランチを楽しみませんか?

※雨天はユリノキ広場のテント内またはやまね館ホール

・日時 5月11日(水) 11時30分～13時

《エコフリーマーケット》

ハンカチノキ祭りエコフリーマーケットを開催します。森の中で、ご家庭の不要品や手作り品の販売を試みませんか?

・日時 5月15日(日) 10時～15時 ※雨天の場合は5月22日(日)に延期

・場所

森林公園 くつぎの森内

・対象者 対展責任者は18歳以上

・参加費 1,000円

・募集期間 4月25日(月)まで

《森のヨーガ体験》
ユリノキの大木のもとで、ヨーガを体験しませんか。
ヨーガの後は、自家製ナチュラルティーを楽しめます。

- ・日時 5月12日(木)・25日(水) 各日とも13時30分～15時
- ・場所 森林公園 くつきの森
- ※雨天の場合はやまね館ホール
- ・参加費 1回につき1,500円
- ・募集期間 開催日の1週間前まで
- ・定員 20人先着(最低逐行人数5人)
- ▼申込方法 ファックスまたはメールで、イベント名、参加者の氏名・年齢、電話番号、住所を明記の上、麻生里山センターまで

☎ NPO法人麻生里山センター
(森林公園「くつきの森」)
☎(36) 80099
☎(36) 80099
✉ asosato.yama@zb.ztv.ne.jp

第49回滋賀県

障害者スポーツ大会

滋賀県障害者スポーツ協会では、毎年、県内の障害をお持ちの方を対象にスポーツ大会を実施しています。この大会は、全国障害者スポーツ大会の選考会も兼ねていますので、成績優秀者は、県代表として全国大会へ出場することができます。様々な競技があり、希望する競技のみ参加することもできますので、お気軽にご参加ください。希望される方は、障害福祉課または各保健センター(朽木地域は朽木支所)にお申込みください。

- ▼出場資格 滋賀県内に在住する13歳以上(4月1日現在)の身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方(一部、競技内容により対象者が限定されています。)
- ▼競技名・開催日・会場 陸上 5月22日(日) 皇子山陸上競技場(大津市)
- ボウリング 7月24日(日) 大津ボウル(大津市)
- 水泳 8月28日(日) 県立障害者福祉センター(草津市)

「婚活 桜ハイキング」 参加者募集

朽木いきものふれあいの里では、今年度、4回の婚活イベント開催を予定しています。市も若者定住促進事業の一環と捉え、高島ギャザリングとも共催し、市内外の若者にアピールするイベントです。多くの参加をお待ちしています。

- ▼日時 4月9日(土) 10時～15時
- ▼場所 マキノ百瀬川周辺 (JRMマキノ駅集合)
- ▼対象者 独身者(男女各15人)
- ▼参加費 3,000円(昼食代含む)
- ▼募集期間 4月8日(金)まで

☎ 県立朽木いきものふれあいの里
☎(36) 3110

早春の琵琶湖岸の散策

湖上に浮かぶ水鳥や湖岸の植物を観察しながら、新旭駅までのんびりとウォーキングしませんか。

- ・アーチエリー 9月18日(日) 県立障害者福祉センター(草津市)
- ・フライングディスク 10月2日(日) 長浜ドーム(長浜市)
- ・卓球 10月30日(日) 草津市立総合体育館

☎ 障害福祉課
☎(25) 8516

相談

青少年相談とあすくる支援

高島市少年センターでは、青少年の様々な悩みや困りごとの相談を受けています。また必要に応じて「あすくる高島」で支援を行っています。悩みをひとりで抱えないで、困ったときは相談してください。

- 【青少年相談】
- 学校生活での不安や悩み
- 友だち関係、学校に行きにくい、問題行動、高校休学や中退、通信制高校の学習方法など
- 生活での悩み
- 生活リズムの乱れ、ひきこもり

- ▼日時 4月25日(月) 10時10分 近江今津駅集合 ※16時頃 新旭駅解散
- ▼コース 近江今津駅～水鳥観察センター～針江浜～新旭駅(約7km)
- ▼参加費 500円(保険料・資料代ほか)
- ▼対象 一般
- ▼持ち物 雨具、水筒、弁当 ※歩きやすい服装でお越しください。
- ▼申込期限 4月20日(水)まで
- ▼定員 50人(先着)

※主催 あいば地区自然観察グループ

☎ 申(社)びわ湖高島観光協会
☎(22) 6111

催し

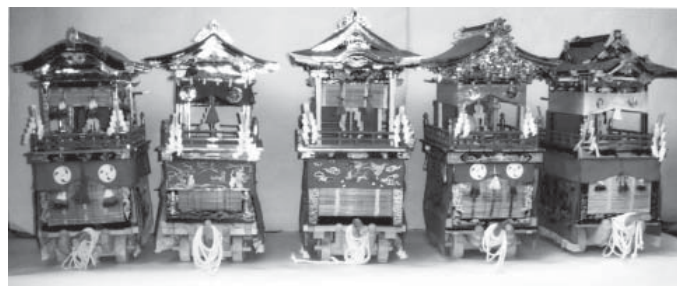
大溝祭り「曳山」 模型展示会

毎年5月3日から4日にかけて行われる湖西唯一の曳山祭である「大溝祭り」。祭り当日は、5基の曳山



- ▼日時 4月1日(金)～4月28日(木) 8時30分～17時 (土日祝祭日を除く)
- ▼場所 高島支所1階 特設ギャラリー

☎ 高島支所 ☎(36) 1121



が勝野地域を巡回します。その曳山5基を10分の1サイズにした精巧な模型を、高島地域出身で現在大津市在住の梅村稔さんが製作されました。たくさんの方々にご覧いただき、ため、「ふるさとに学ぶ会」主催により展示会を開催いたしますので、ぜひお越しください。

【あすくる支援】
あすくる高島では、悩みや課題を抱えている青少年が自分自身を見つめなおし、健やかに成長していくための支援を行っています。
・生活改善(生活指導、通所支援等)
・自分探し支援(自然体験、スポーツ、音楽、調理実習、パズル、面談等)
・就学支援(学習支援、進路相談、復学・進学支援)
・就労支援(職場見学・実習、履歴書作成、面接練習等)
・家庭支援(ふれあい活動、保護者面談、カウンセリング等)

- ▼相談日時 月曜日から金曜日まで 9時～17時
- 土日や時間外の相談を希望される方は、事前にご連絡ください。
- ▼場所 高島市少年センター・あすくる高島(高島市教育委員会事務局内)

- ▼対象 おおむね中学生から20歳までの青少年、保護者、関係者
- ▼その他 相談は無料です。個人の秘密は守られますので安心してご相談ください。
・落ち着いて相談ができる場所に出向いて面接することもできます。
・相談内容により、他の機関を紹介する場合があります。

☎ 高島市少年センター
あすくる高島
☎(22) 6004
✉ shonen@city.takashima.shiga.jp

消費生活出張相談

消費者と事業者との契約に関するトラブルや、消費生活に関してわからないことなど、消費生活相談員が各支所でご相談をお受けします。予約は不要で、先着順です。お気軽にご相談ください。

- ▼日時 4月11日(月) 13時30分～16時30分
- ▼場所 高島市役所マキノ支所

市文化ホールチケット前売所
(地域通貨イカ利用可)

高島市民会館・藤樹の里文化芸術会館・ガリバーホール・やまびこ館・マキノ土に学ぶ里研修センター・今津東コミュニティセンター・新旭公民館・安曇川公民館

チケット予約サービス
(電話・メール)

確実にチケットを手に入れるための予約サービスです。電話またはメールでチケットをご予約いただき、ご希望の前売所窓口でお受け取りください。
☎(32) 2461 (藤樹の里文化芸術会館)
✉ ticket@city.takashima.shiga.jp

メール配信サービス

文化ホールのイベント情報をメールでお知らせしています。
real.hall@mpme.jp
に空メールを送信するか右のQRコードをご利用ください。



「ぶんげい演劇教室」参加者募集!

藤樹の里文化芸術会館では、子どもから大人まで楽しく舞台づくりを行う「ぶんげい演劇教室」の参加者を募集します。

- ▼対象 小学5年生から中学生・高校生・一般まで
- ▼活動日時 毎週木曜日 18時～20時(公演前は変更します)
- ▼活動場所 藤樹の里文化芸術会館
- ▼参加費 500円、公演費 月1,000円
- ▼募集締切 5月10日(火)

☎藤樹の里文化芸術会館 ☎(32) 2461

「高島音楽アカデミー」受講生募集!

ビッグバンドクラブ… ジャズを中心に、ビッグバンド演奏を練習

ビートルズクラブ… ビートルズの曲を中心に演奏練習
管楽器クラブ……… 初心者を対象に、管楽器の演奏を練習
けいおんクラブ……… 学生時代の経験者を対象に、軽音楽を練習

- ▼練習日 毎週水曜日 19時30分～21時30分
- ▼練習場所 高島市民会館

ゴスペルクラブ……… ゴスペル・クワイアの合唱を練習
女子吹奏楽クラブ… 経験者を対象に、吹奏楽曲を練習

- ▼練習日 毎週日曜日 10時30分～12時30分
- ▼練習場所 市内文化ホール

- ▼対象 18歳以上～一般
- ▼募集締切 5月12日(木)

☎高島市民会館 ☎(22) 1764

ガリバーホール 第16回 びわ湖国際フルートコンクール
～本選～

▼アドヴァンス部門 10時30分～
▼一般部門 13時～

全席自由

前売 1,000円
当日 1,200円

5/1～4に行われる厳正なる予選審査(入場無料)を勝ち抜いたファイナリストたちが、最高の演奏を聴かせてくれます。今年の栄冠は…誰に?



☎ガリバーホール ☎(36) 0219

朽木資料館 朽木の生活文化を伝える

常設展示
9時～16時30分

月・火・祝日 入場無料
休 入場無料
ただし5/5開館

暮らしを支えた民具・木地師関連の資料、朽木氏と陣屋関連の資料を展示
復元ロクロ展示
☎朽木資料館 ☎(38) 2339

マキノ資料館 山と湖の生活文化を伝える

常設展示
9時～16時30分

月・火・祝日 入場無料
休 入場無料
ただし5/5開館

「稲作の今と昔」「山の仕事」「湖の仕事」「むらの行事」「くらしとその道具」等の民具を展示
復元揚水機展示
☎マキノ資料館 ☎(27) 1484

高島歴史民俗資料館 鴨稻荷山古墳・鴨遺跡・大溝城を調べる

常設展示
9時～16時30分

月・火・祝日 入場無料
休 入場無料
ただし5/5開館

▼コーナー展「速報 遺跡発掘」4/15～5/29
近江の古墳時代を代表する鴨稻荷山古墳をはじめ、平安時代の地方役所と推定されている鴨遺跡・近世の水城大溝城出土古瓦等を展示
☎高島歴史民俗資料館 ☎(36) 1553

湖西地域の文化情報

今津サンブリッジホテルギャラリー 「日本和紙ちぎり絵展」

4/1(金)～30(金)

伊丹裕見子
鑑賞無料
☎今津町今津 1689-2 ☎(22) 6666

ギャラリー RIPL 「絵手紙作品展『講師 森田トミ子』

4/1(金)～30(金)
9時30分～20時30分

あすなるクラブ、ニコニコクラブ、マキノ絵手紙サークル
☎今津ショッピングセンターリプル ☎(22) 6500

ギャラリー-Cafe Cozy 「布の三人展」

4/1(金)～30(金)
10時～22時

ゆめぼうし(人形)、希舎(洋服)、n u u(帽子)
※最終日 16時まで
☎今津町舟橋 2-8-10 ☎(22) 1414

ギャラリー 散歩路 「村田秀穂水墨画展」

4/15(金)～5/15(日)
10時～17時30分

☎今津町今津 1589-1 ☎080(6182) 1516

ギャラリー 藤乃井 「饗庭掃雲書道展」

4/20(水)～24(日)
10時～17時30分

鑑賞無料
☎安曇川町田中 426 ☎(32) 0150

▼参加費 無料

▼対象者 ウロストメイトとその家族

▼内容 講演「みんなで考えよう 日常ケアの工夫!」

▼個別相談会

講師… 近江八幡市立総合医療センター 皮膚・排泄ケア 認定看護師 近野由美さん

▼日時 4月16日(土) 13時30分～15時30分

▼場所 コミュニティセンターやす (野洲市)

▼日時 4月13日(水) 13時～16時

▼場所 高島市役所本庁

▼日時 4月9日(土)、13日(水)、20日(水)、27日(水)

▼場所 働く女性の家

▼時間 13時30分～16時30分

▼対象者 市内に在住または在勤・在学の女性

▼申込方法 予約専用電話に電話してください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

ウロストミー相談会

ウロストメイトとその家族を対象に、社会生活適応訓練講習会を開催します。

※この日に限らず、生活相談課では、平日8時30分から17時まで、市役所本庁で消費生活相談窓口を開設しています。

☎(22) 8-0210

特設人権なんでも相談所

いじめ、虐待、パートナーからの暴力、不当な差別問題や家庭内、職場内、隣近所での問題などについて、人権擁護委員が相談をお受けします。相談は無料、予約は不要、秘密は厳守します。ひとりで悩まずに、安心してご相談ください。

※ウロストメイトとは、がん等で人工ぼうこうを保有した方です。
☎(社)日本オストミー協会滋賀支部 ☎077(562) 1773
谷口良雄さん

女性のための悩み相談室

☎(22) 80224

「誰にも話せない・・・」と、一人で悩みを抱えていますか? 自分自身のことや家族のことを人に話すのは勇気がいることですが、専門の女性カウンセラーがあなたの

個人権施策課

☎(22) 80224

市民活動支援課

☎(22) 80226

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

費用は無料で、秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

☎(22) 40522
受付時間: 9時～17時 (火～土曜日)

司法書士による生活問題相談

消費金融と長年お付き合いされていたり、過去に借金を完済したことはありませんか?

「過払い金」が発生している可能性があります。今現在の借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。

消費者金融やクレジット会社は大手でも、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。

① 今現在の借金の整理を司法書士に頼むと、返済が楽になりますか?
A たとえば、消費者金融などからの借金100万円が、適法な金利に計算し直すことによって約20万円程度まで減額されたケースや、逆に過払い金として数十万円の返還を受けたケースがあります。

② それでも、残った借金は返していかなければならないのですか?
A 返済はしていただく必要がありますが(破産手続きの場合は別です)、消費者金融などとの交渉により、無理のない返済計画を立てることができます。

③ 借金問題について相談したいのですが。
A 当事務所では、事務所に来所されてのご相談はもとより、電話でのご相談も承っております。

司法書士法人 宮・坂口合同事務所
大津市京町 1-1-47 メゾン京町 102号
相談ダイヤル ☎ 077(511)3098
月～金曜 午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎(認定番号 512072)

〒511-0202 大津市京町1-1-47 メゾン京町102号

JR大津駅 徒歩10分



たかしまの人の動き

窓口だより



人の動き (人口と世帯) 平成23年2月末現在

- 人口-----53,750人
- ・前月人口---53,764人 (-14)
- ・前年同月人口---54,257人 (-507)
- 男-----26,169人
- 女-----27,581人
- 世帯数-----19,769世帯

平成23年2月6日から平成23年3月5日までの届出分 (敬称略)

本ページの掲載情報は、個人情報保護の観点から許可をいただいた方のみ掲載しています。

お誕生おめでとう! (出生)

氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ
マキノ				新旭				藤田大弥	男	2月6日	四津川
青谷昂真	男	2月2日	牧野	川島奏羽	男	2月5日	旭	稲垣美咲	女	2月6日	長尾
中川陽菜	女	2月4日	知内	岸田渚央	女	2月17日	北畑	三好菜桜	女	2月11日	川島
田口澄馬	男	2月19日	蛭口	川島康晴	男	2月18日	旭	小島拓実	男	2月22日	中央
谷口蒼唯	男	2月20日	白谷	今井駿	男	2月18日	熊野本	小野蓮心	男	2月23日	西万木
今津				半瀬悠莉	女	2月18日	旭	高島			
三浦充生	男	1月27日	北仰	川島久楽	男	2月21日	旭	白井煌	男	2月2日	城山台
山本奈優	女	2月1日	弘川	八田彩音	女	2月22日	旭	山元怜哉	男	2月15日	鴨
杉橋明香里	女	2月10日	今津	梅村里咲	女	2月24日	北畑	角野こと	女	2月18日	拜戸
阿萬莉桜	女	2月14日	今津	安曇川				木津遥翔	男	2月18日	永田
藤下昂大	男	2月15日	深清水	梅村奏多	男	1月31日	西万木	朽木			
河原田琉聖	男	2月20日	岸脇	平井智也	男	2月1日	西万木	炭本和歌奏	女	1月31日	宮前坊
岩佐憂汰	男	2月21日	浜分	植村咲良	女	2月1日	南古賀	谷温世	男	2月23日	市場
林咲子音	女	2月24日	舟橋	久保凜花	女	2月5日	上小川				

謹んでお悔やみ申し上げます (死亡)

氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ
マキノ				澁田義和	男	73	角川	梅村くに	女	88	四津川
上田岩夫	男	84	小荒路	藤戸うた	女	95	今津	岡田博	男	77	田中
小多捨仁	男	84	下	安井昭子	女	83	今津	桑原博明	男	70	下古賀
木下巳三夫	男	82	下開田	柳森小はる	女	91	南新保	澤井スギ	女	97	横江浜
阪田見義	男	81	沢	新旭				谷千代子	女	85	常磐木
玉村きざね	女	96	大沼	青地収	男	88	太田	西澤つる子	女	77	南古賀
今津				井上千代	女	89	饗庭	橋本キミ子	女	77	南船木
石田新也	男	31	福岡	内山利男	男	83	旭	平井未吉	男	86	上古賀
采野治	男	75	福岡	川口杉	女	90	旭	本荘義子	女	89	川島
采野りよ	女	92	福岡	兼原茂雄	男	82	熊野本	高島			
河原田こよ	女	95	岸脇	戸井文雄	男	84	安井川	池野重行	男	83	鴨
木下治江	女	98	浜分	林スエ	女	87	新庄	兼田みつ	女	82	武曾横山
木村益太郎	男	87	下弘部	文野末吉	男	59	北畑	小谷弘	女	95	高島
竹谷芳夫	男	77	今津	松田みより	女	92	新庄	田中孝子	女	75	永田
萩原美代子	女	85	今津	山本温	男	78	熊野本	門地喜代司	男	78	鴨
弘部安江	女	87	下弘部	湯浅なか	女	84	熊野本	朽木			
福田和孝子	女	81	住吉	安曇川				上原トシエ	女	87	岩瀬

4月納付のお知らせ

〈税・介護保険料・後期高齢者医療保険料〉

項目	期別	納期限
軽自動車税	全期	
国民健康保険税 (普通徴収)	第1期	5月2日
介護保険料 (普通徴収)	第1期	

- 納期限までに納めましょう。納期限までに納付されない場合は、督促手数料や延滞金が加算されることとなります。
- 口座振替の方は預貯金残高の確認をお願いします。

- 国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料・市県民税の特別徴収 (年金からのお支払い) の皆さん 4月15日受け取りの年金から保険税 (料)・市県民税が天引きされます。
- 窓口延長業務 (午後8時まで) を行っています。
 - 市役所本庁・朽木支所
 - マキノ支所
 - 安曇川支所
 - 高島支所
 - 今津支所

今月のおすすめ

『家紋と名字』

網本光悦/著 (西東社)

知れば知るほど面白い! この1冊で家紋の歴史や由来、使われ方、あなたの名字の起源まですべてがわかる。早速、我が家の家紋が調べたくなる!

『認知症 家族を救う対策集』

主婦の友社/編 (主婦の友社)

認知症治療最前線/家族を救うと評判の認知症治療法「コウノメソッド」/目からウロコの認知症家庭対策/認知症の症状を改善・予防する50のコツなどが掲載。あきらめてはいけな、改善できる手立てがここに!

『10秒から始める! ストレッチスタートBOOK』

谷本道哉/著 (Gakken)

ストレッチは短時間で手軽にできる気持ちいい運動です。春の日差しの下? オフィスで? 家でテレビを見ながら? 手軽にできる、今すぐ始められる、そして気持ちよく続けられる運動がストレッチなのです。

『強い体を作る! 子どものためのスポーツめし』

新生暁子/著 (樫出版社)

スポーツ選手を見習ったバランスのいい食事で、発育盛りの子どもたちにながら食べてもらいたいですね。部活や試合の時は栄養満点のご褒美レシピはいかが?

催し物のお知らせ 4月

今津図書館

- ◆ かけはし「朗読会」
 - 【日時】17日(日) 13時30分~15時30分
- ◆ エントランス展示 「トールペイント展」
 - 【期間】1日(金)~30日(土)
- ◆ エントランス展示 「湖西フォトクラブ写真展」
 - 【期間】9日(土)~17日(日)



私のオススメの一冊

図書館利用者のオススメの一冊を、本の感想と併せてご紹介します。

『宵山万華鏡』

森見 登美彦/著 (集英社)

森見登美彦は面白い。この本は、その面白さがいろんなテイストで味わえる非常にお得な1冊だ。舞台は祇園祭宵山の京都。この夜に巻き起こる様々な出来事を綴った連作短編集である。内容はファンタジーあり、ホラーあり、ばか騒ぎ(!)あり。1話単独でも面白いが、全て読み終えた時にわかる絶妙の仕掛けも読みどころだ。「ああ、おもしろかった」と満足する事間違いなし!なので、ぜひご一読を♪

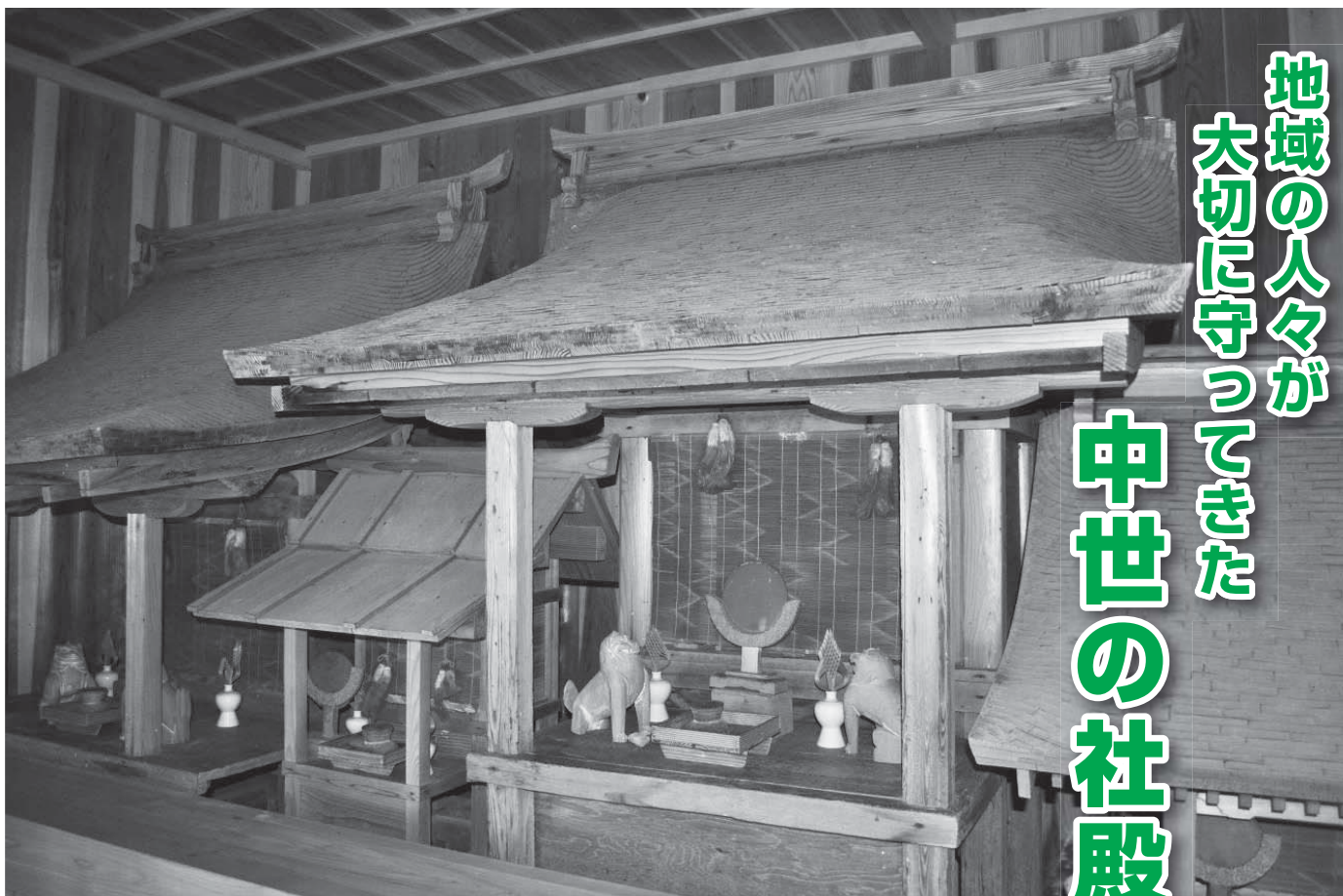
(新旭町 山村 紀子さん)

開館日カレンダー

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
今津図書館 (22)3827							休		話					休						休								休		
安曇川図書館 (32)4711			話		休							休					話		休							休				
マキノ図書館 (27)0350				休	休						休	休				話		休	休						休	休				
朽木図書サロン (38)2324				休	休						休	休						休	休				話		休	休		休		
新旭図書館 (25)2811					休	休						休	休	話		話		休	休						休	休		休		
高島図書館 (36)2160				休	休						休	休				話		休	休						休	休				

映 は一般映画会。 話 はおはなし会です。時間や内容など詳しくは各図書館へお問い合わせください。

地域の人々が
大切に守ってきた
中世の社殿



▲思子淵神社：中央が本殿、左端は蔵王権現社

昨年、刊行された朽木村史の編さん過程の調査において、中世に建立された神社建築6棟が確認されました。

針畑川流域の小川の集落にある思子淵神社には、覆屋内に5棟の小社殿が並べて納められています。このうち中央の本殿と左端の蔵王権現社（写真）、右端の熊野社が中世の建築で、蔵王権現社からは、応安4年（1371）建立を示す板札が発見され、建立年代が確定するとともに、他の2棟も様式・技法の上からは大きな時期差は感じられずほぼ同時期（14世紀後期）の建立と判断されました。県内でも屈指の古い社殿であり、屋根と熊野社の庇柱を除いてほぼすべて建立当初の材料が残されている、極めて貴重な建物であるということで3棟が平成23年3月に滋賀県指定有形文化財として指定されました。

針畑川の上流、中牧の集落にある大宮神社は、規模の大きな三間社流造の本殿とその左右に常神社・八幡社があります。本殿は、江戸時代に幾度かの修理で部材が取り替えられています。中世に建てられた古い部材の表面を削り直すこと、古い部材の模様などを忠実に模倣すること、解体せず部材の取替を行うこと、この3つの技法を駆使して巧

編集者のつぶやき

3月11日にマグニチュード9の超巨大地震が東日本を襲いました。地震を発端に、大津波が町を飲み込み、原発が爆発するなど、未曾有の大惨事となっています。テレビに映し出される被災地の悲惨な状況にいたたまれない思いになります。高島市では、被災者の方々を少しでも支援するため義援金の募金箱を窓口を設置しています。皆様の温かいご支援・ご協力をお願いします。（広報担当S）

妙な改造が繰り返されています。これらは朽木の多くの神社建築に見られる特徴で、この地域の建築文化の継承のあり方をよく示しています。なによりも、組物から上はおおむね中世の部材をよく遺存しているという貴重な価値を有する建物です。八幡社・常神社は、覆屋の中にあり、ほぼ同形式の一間社流造で、彫刻や絵様も一切ない極めて簡素な建物ですが中世の技法で作られています。いずれも室町時代後期（16世紀前期）のもので朽木谷の伝統に従って、一切建て替えてしまうことはせず、古い部材を極力残し、古い技法や意匠を踏襲することで、建物を継承してきたことが知られる貴重な建物として3棟が平成22年6月に高島市指定有形文化財として指定されています。（文化財課）

発行／高島市 編集／政策部企画広報課
〒160-0002 滋賀県高島市新旭町北畑のの森地

☎0740(24)80000(代)
http://www.city.takashima.shiga.jp
✉info@city.takashima.shiga.jp

拡大版
ごみ減量
大作戦
タウン
トレックス
子育て
安心安全
消費生活・
市長の手帳
みんなて
575
健康生活
元気生活
国保年金
体育指導
委員通信
教育委員会
びよっぴん
たより
暮らしの
情報
ともしび
図書館
窓口たより
歴史散歩